

CONFIDENTIAL

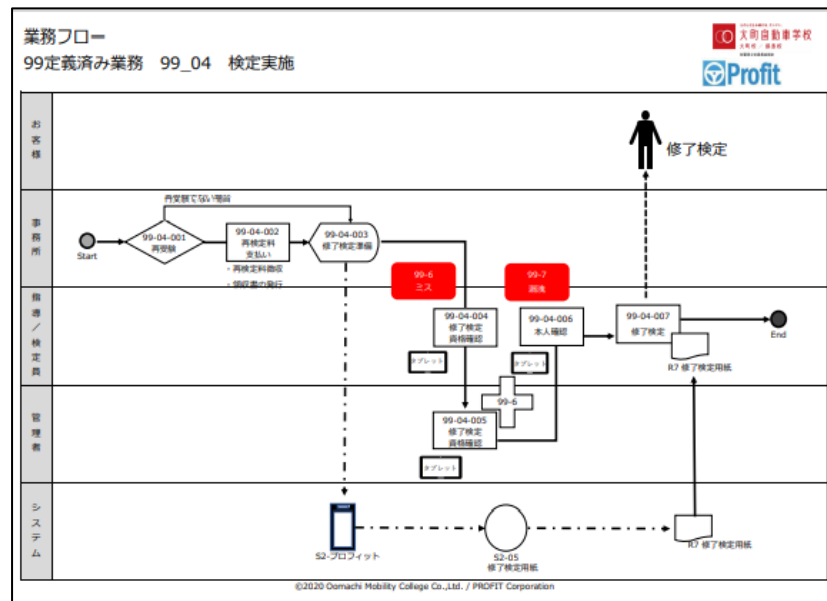
デジタル教習原簿システム

PROFITER

導入計画

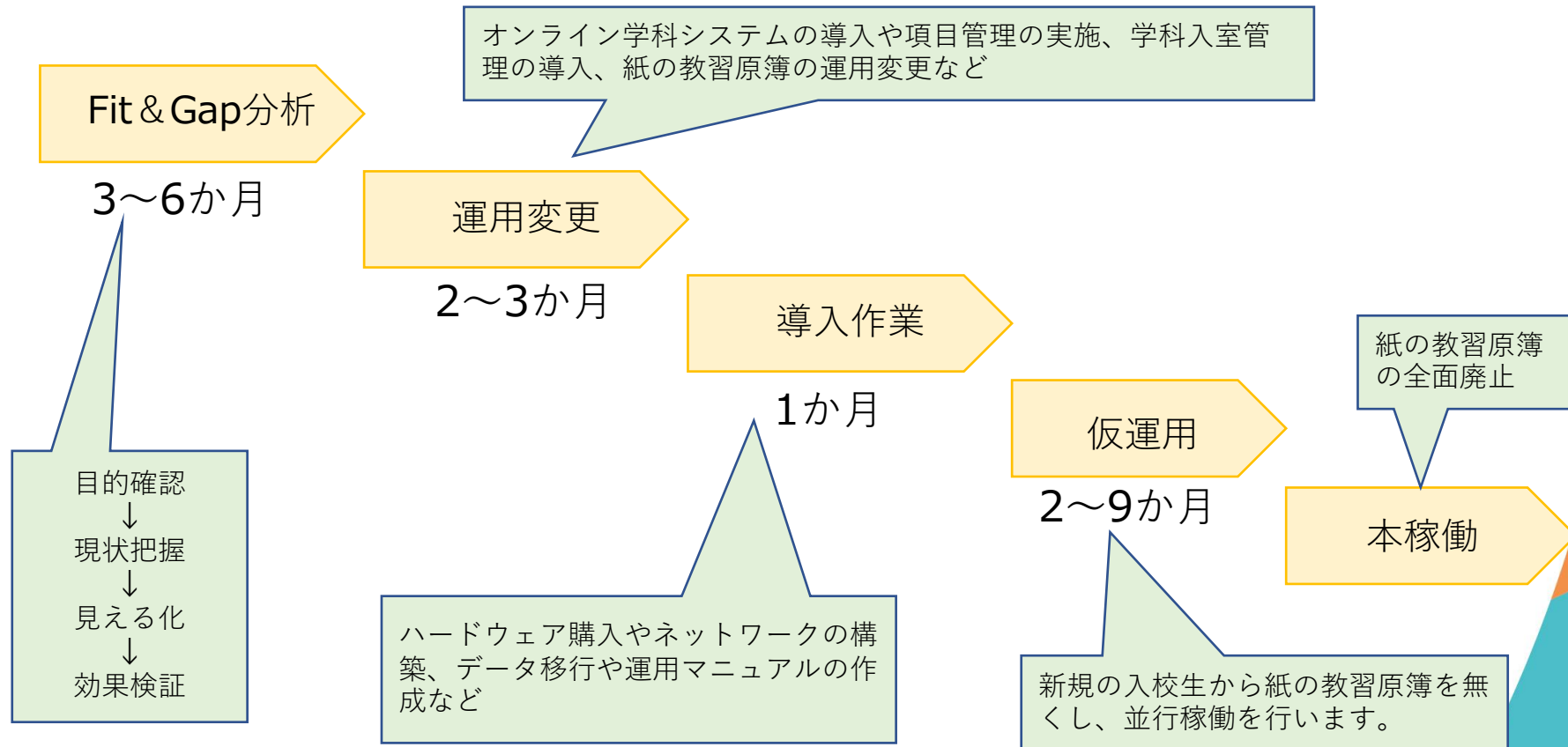
Ver1.1

2023.3.15



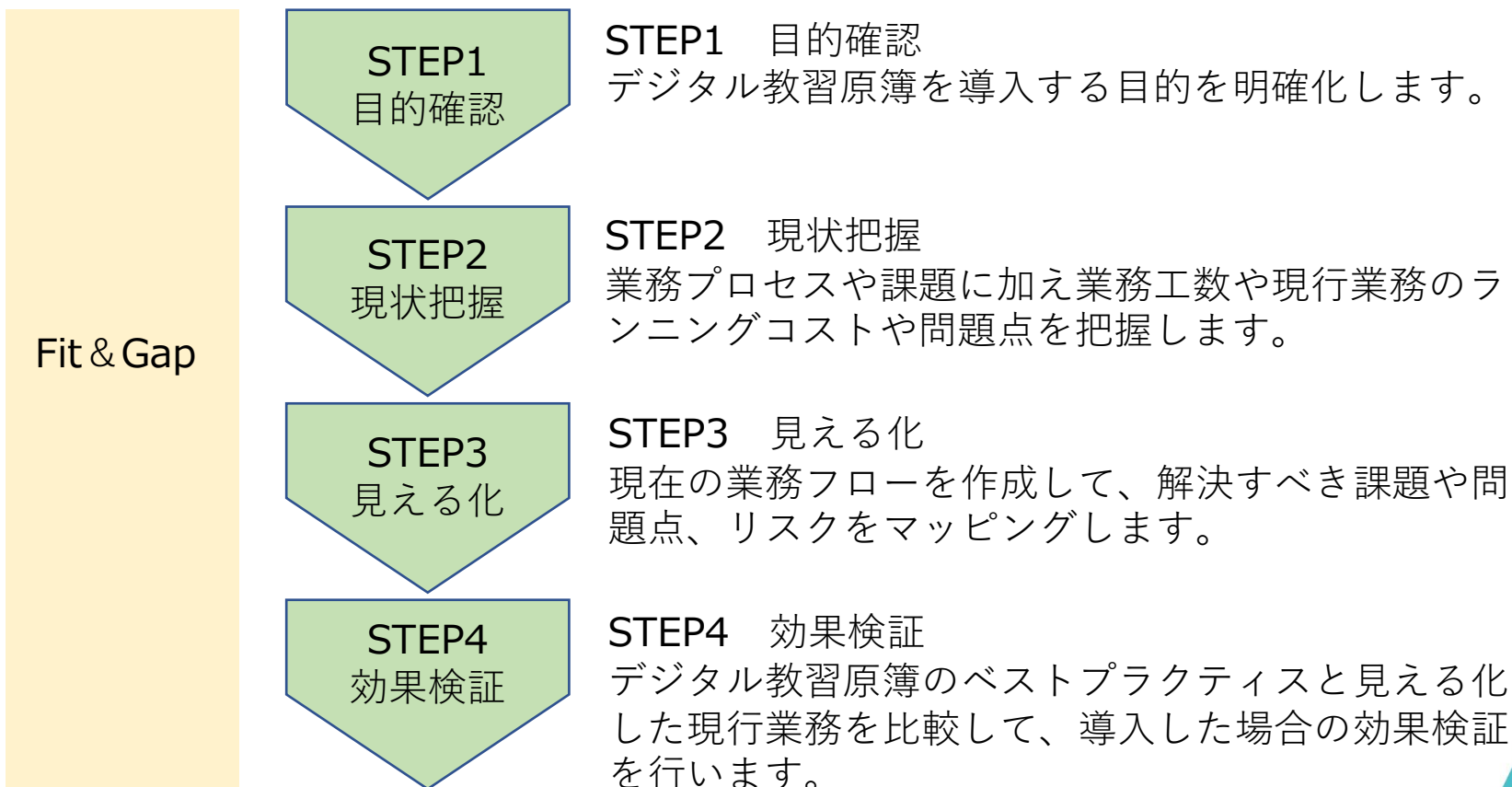
デジタル教習原簿のスケジュール

デジタル教習原簿の導入にあたり、まずはFit&Gap分析を行います。導入前に運用を変更し、導入作業および県警運転免許課の許可を取りやすくします。仮運用中の2～9カ月間は紙の教習原簿とデジタル教習原簿の並行運用を行います。



デジタル教習原簿のFit&Gap分析

Fit&Gapは「デジタル教習原簿」導入の最重要フェーズです。
できる限りカスタマイズ（独自機能の開発）をしないで、パッケージの持つベストプラクティスを目指します。



デジタル原簿導入時の運用変更

教習所毎の運用変更の例

サンプル

	内容	必須	状況
項目管理	技能教習の項目管理（時限毎の教習項目の履修／再履修）の登録 ※紙の教習原簿とシステムが一致	○	未対応
申し送り	紙の原簿に記載されている申し送りの登録	○	未対応
教習原簿の顔写真	在校生の顔写真の登録		
原簿の印鑑	表紙の管理者印や検定前確認印など	○	未対応
学科入室管理	入室管理（専用PCとバーコード）	○	未対応
検定受験前確認	受検者を指導員のタブレットで確認	○	未対応
プロフィットのログイン処理	プロフィットの操作時にログインを行い、操作権限（操作制限）を設ける	○	未対応
技能標準パターン	技能の教習計画に基づき、ストレートで合格する人の教習項目を登録する（有償オプション）		未対応
オンライン学科教習システムとの連動	（当社のガッカーのみ） 平日昼間約3時間、システムを停止してソフトを設定します 他社のオンライン学科教習システムとは連動できません。		未対応

デジタル教習原簿の業務フロー

現在の業務フローを作成して、業務上想定されるリスクとその統制（コントロール）を対応付けして記述した表（リスクコントロールマトリックス【RCM】）を作成します。

サンプル

業務フロー
02技能教習 02_02 技能教習

業務フロー
99定義済み業務 99_04 検定実施

リスクコントロールマトリックス

前期ID	リスクID	種類	内容	発生可能性	影響度	対応方針	対策
01-02-003	01-1	詐欺	顧客が、自分の身分を偽って申し込む	低	許容	事前	教習業務で身分証明書を確認
01-02-003	01-2a	ミス	お客様が自身の情報を入力ミスする	低	低	事後	身分証明書チェックにてミスを防止する
01-02-003	01-2b	ミス	受付担当が顧客情報を入力ミスする	低	低	事後	入力の重複時にチェックが行われるため許容される
01-03-003	01-5	ミス	受付担当が顧客情報を入力ミスする	低	低	事前	教習業務の開始に際して確認されるため許容される。教習員自身でも確認できる
01-03-003	01-5	漏洩	教習員が教習を持って個人情報を漏洩する	低	高	事前	責任者を持つよう社内教育を行う
01-04-001	01-7	ミス	教習員が適性検査結果を登録ミスする	低	低	事後	教習員自身にも記載内容を確認してもらう
02-01-002	02-1	ミス	教習員が学料予約登録を入力ミスする	低	許容	事後	教習員自身にも学料内容を確認してもらう
02-01-005	02-2	ミス	教習員がPad予約登録をミスする	低	許容	事後	教習員自身にも予約内容を確認してもらう
02-02-003	02-3	ミス	本人確認が十分でありませんが発生し、不正に教習が行われる	中	高	事後	本人確認の徹底(原簿電子化によりリスク軽減が図られる)
02-03-001	02-4	ミス	教習員が原簿記入をミスする	低	低	事後	記録記入の再確認を行う。
03-01-001	03-1	ミス	教習員が学料予約登録を入力ミスする	低	許容	事後	教習員自身にも学料内容を確認してもらう
03-02-002	03-2	ミス	教習員による本人確認の不備による登録	低	中	事後	教習員による本人確認の徹底
04-04-002	04-1	損失	教習業務中の事故等不慮発生が判明する	低	高	事後	教習業務に備える注意を払うよう教育する
04-04-002	04-2	漏洩	教習業務中の不正行為、個人情報漏洩による	低	高	事後	教習業務で発生しない
99-03-003	99-4	ミス	教習員がみまの登録結果を入力ミスする	低	低	事後	結果確認を受けた教習員自身でも確認してもらう
99-03-003	99-5	漏洩	教習員が教習を持ってみまの登録結果を登録する	低	許容	事後	責任者を持つよう社内教育を行う
99-05-004	99-6	ミス	教習員による本人確認の不備による登録	低	高	事後	教習業務で発生しない
99-05-006	99-7	漏洩	教習業務中の不正行為、個人情報漏洩による	低	高	事後	教習業務で発生しない

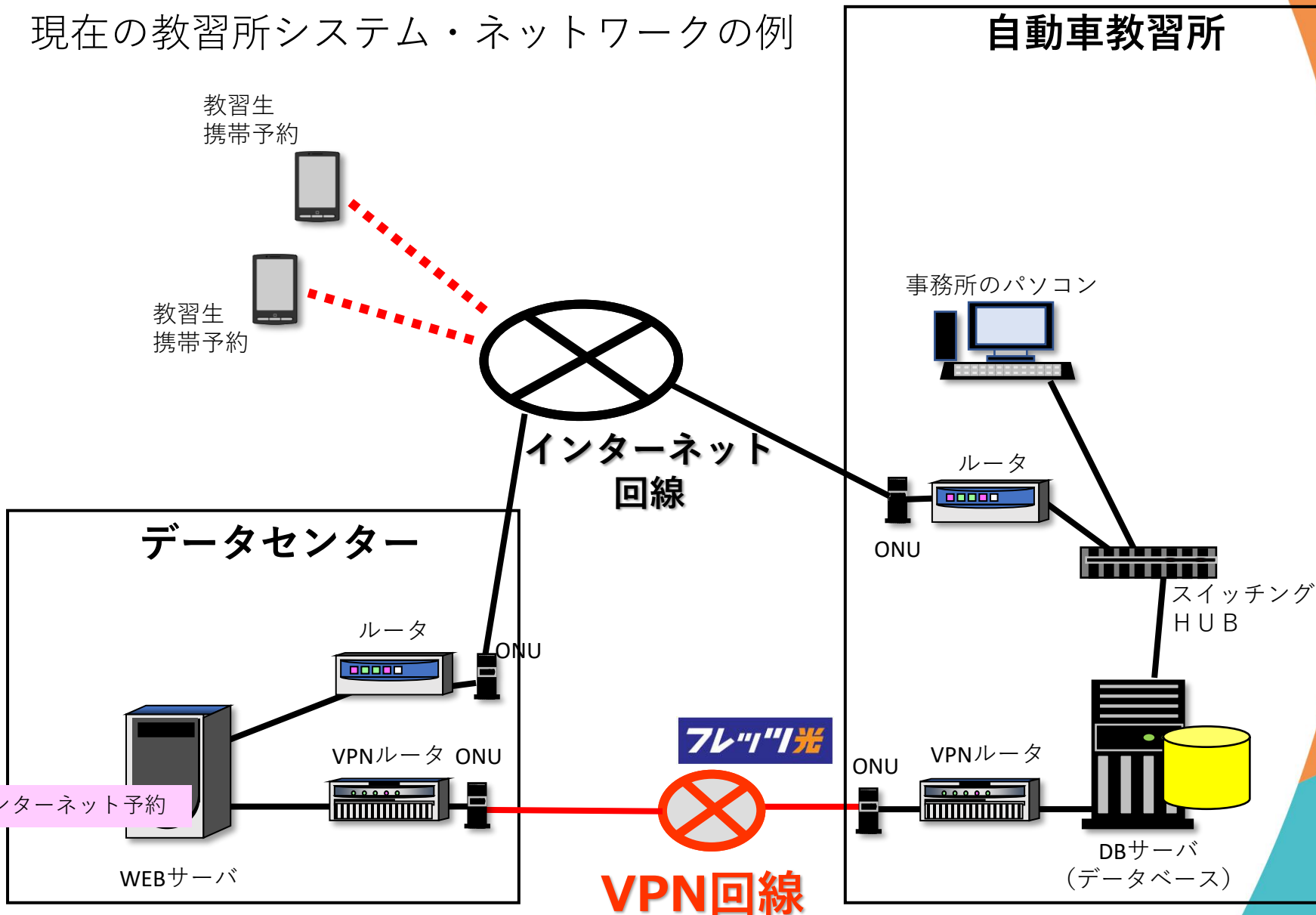
デジタル教習原簿の導入スケジュール

サンプル：7月1日仮運用開始例

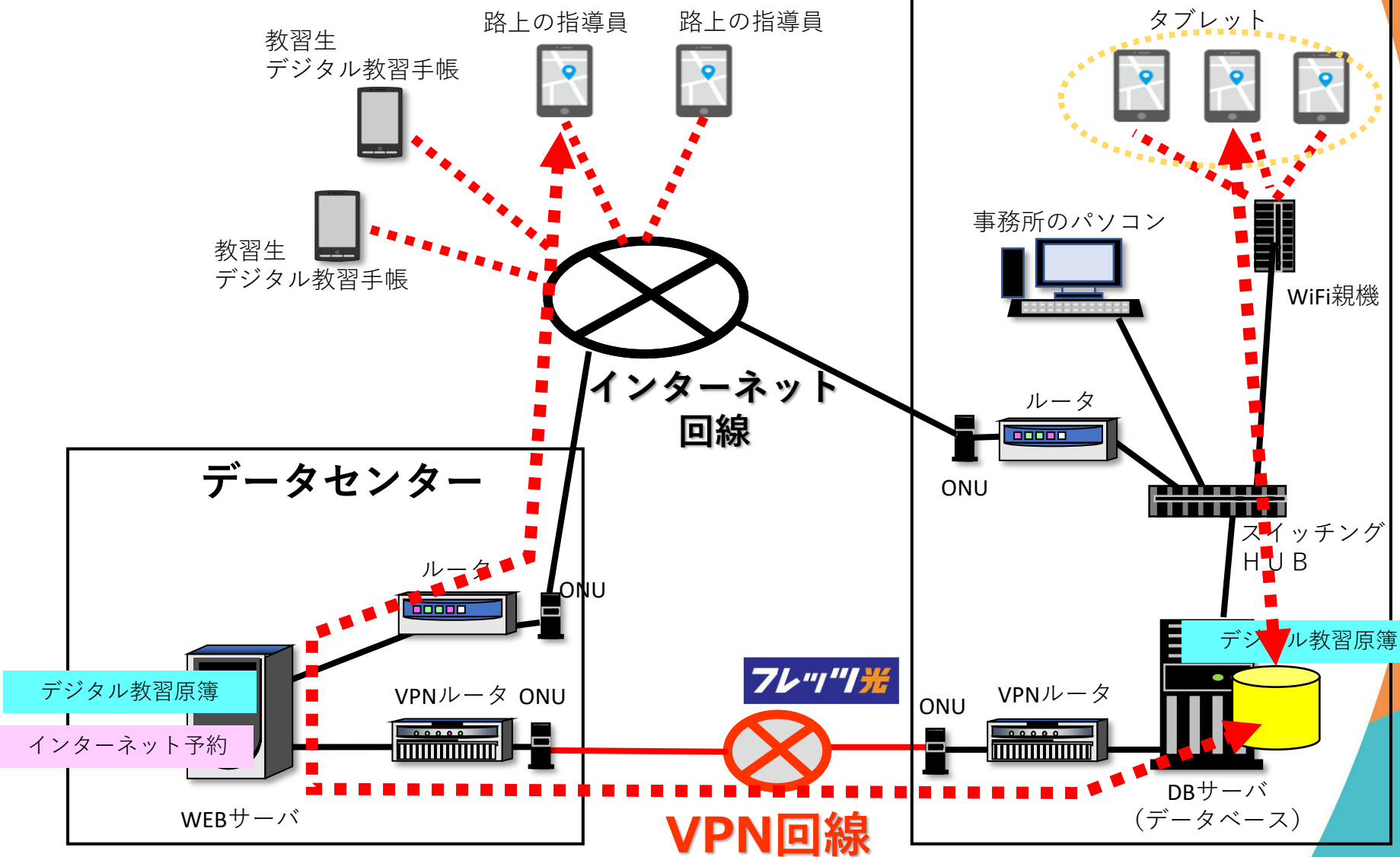
	必須	期限	担当	スケジュール		
				5月	6月	7月
免許課へ相談・承認	○	5月30日	教習所		免許課承認	
指導員用 タブレットの準備	○	6月15日	教習所			
指導員用WiFi・ ネットワークの設備	○	6月15日	教習所			
教習生用WiFi の設備	○	6月15日	教習所			
クラウド利用の 為のVPN回線 ※申込から2ヵ月必要	○	6月20日	教習所 カシオテクノ		開通	
学科入室管理用 パソコンの設置	○	6月25日	教習所 Profit			
在校生の必要事項登録 顔写真、技能項目、申し送り		6月25日	教習所			
仮運用		7月1日	教習所			

VPN回線は、カシオテクノ社に依頼します。申し込みから2ヵ月かかります。

1. 現在の教習所システム・ネットワークの例



2. デジタル教習原簿・ネットワークの例



3. DBサーバのクラウド化の例

